

10月市長定例記者発表要旨

と き 平成27年10月2日（金） 11時～12時

ところ 庁議室

1. 平成26年度佐伯市普通会計決算見込みについて

平成26年度の佐伯市普通会計における決算見込みについて、その概要を御説明いたします。

（1）歳入歳出総額及び収支の状況

（ア）歳入の状況 442億831万4,000円（前年度比3.9%減）・・・別紙資料（1）P. 1

〔主な増減内容〕

① 地方税

法人市民税及び固定資産税が増加、個人市民税が減少、全体で3,059万4,000円の減

② 地方交付税

普通交付税・特別交付税合わせて約3億7,000万円の減

③ 地方債

新庁舎建設事業等の終了、臨時財政対策債の抑制により約21億円の減

④ 国庫支出金

がんばる地域交付金、臨時福祉給付金、普通建設事業費支出金等の増加により約3億8,000万円の増

（イ）歳出の状況 434億7,818万4,000円（前年度比4.1%減）・・・別紙資料（1）P. 1

〔主な増減内容〕

① 義務的経費

- ・人件費：退職手当の減により約2億400万円の減
- ・扶助費：臨時福祉給付金給付事業、生活保護扶助事業等の増により約5億200万円の増
- ・公債費：定時償還金が減少した一方、繰上償還実施による増加のため、全体として約1億8,700万円の増

② 投資的経費

普通建設事業：新庁舎建設事業等の事業終了により約16億円の減

③ その他経費

財政調整基金及び減債基金への任意積立の減により積立金が約13億9,000万円の減

（ウ）収支の状況・・・別紙資料（1）P. 2

実 質 収 支：4億9,612万2,000円	} いずれも黒字
実質単年度収支：7億4,182万2,000円	

(2) 基金残高・・・別紙資料(1) P. 3

積立基金の合計残高は約 231 億 8,600 万円 (前年度比 約 2 億 1,000 万円の増)

※財政調整基金及び減債基金ともに取り崩しは無い。

(3) 市債残高・・・別紙資料(1) P. 4

・平成 26 年度末の現在高は約 570 億 7,600 万円 (前年度比 約 22 億 9,900 万円の減)

・うち普通建設事業等に係る市債残高は 381 億 6,300 万円 (前年度比 約 29 億 4,800 万円の減)

(4) 財政指標の状況・・・別紙資料(1) P. 5

(ア) 経常収支比率 94.3% (前年度比+5.6 ポイント)

歳入の普通交付税及び臨時財政対策債が減少、歳出の人件費及び物件費等の経常一般財源が増加

(イ) 実質赤字比率・連結実質赤字比率については、いずれも赤字なし

(ウ) 実質公債費比率 9.8% (前年度比-1.3 ポイント) } いずれも改善

(エ) 将来負担比率 5.5% ((前年度比-8.9 ポイント)

※資料(1) P. 6～8は、上記の内容を表にしたもの

以上が平成 26 年度の佐伯市普通会計決算見込みの概要になります。

財政状況を示す数値のうち「経常収支比率」は、普通交付税の減少や臨時財政対策債の抑制が主な上昇要因であります。人件費、物件費等の増加も悪化の要因であり、今後も経常経費の削減を図っていく必要があります。

また、今年度から普通交付税が合併算定替の特例加算の縮減期間に入ったことから、交付税の動向を注視しながら財政運営の健全化に努めていきたいと考えております。

2. 地域おこし協力隊の委嘱について

このほど、新たに 4 地域で 4 名の「地域おこし協力隊員」を委嘱することとなりました。

委嘱日	地域	氏名 (敬称略)	年齢	性別	前住地
10 月 1 日	宇目	さとう めぐみ 佐藤 恵	42	女	愛知県
	直川	なかがわ ゆうき 中川 勇樹	31	男	大阪府
11 月 1 日	佐伯	はしざき かずゆき 橋崎 一行	60	男	京都府
	佐伯	おおの たつや 大野 達也	35	男	千葉県

このうち、佐藤^{めぐみ} 恵さん、中川^{ゆうき} 勇樹さんにつきましては、昨日（10月1日）委嘱式を行いました。^{はしざき} 橋崎さん、大野さんにつきましては、11月2日（月）、9時から市役所で委嘱式を行う予定にしております。

4名の隊員は、それぞれ都市部から本市に移住し、地域活性化対策や各地域が抱える問題の解消のための活動を行います。なお、任期は1年更新で最長3年です。

これで、本市の地域おこし協力隊員は、鶴見・大島で活動中の1名と合わせ5名となります。

3. 佐伯市歴史資料館特別展「武の伝統 ー佐伯藩毛利家の武芸と武具ー」の開催について

10月16日（金）から11月29日（日）まで、佐伯市歴史資料館で、開館記念特別展「武の伝統ー佐伯藩毛利家の武芸と武具ー」を開催します。

江戸時代に佐伯を治めた毛利家は、鉄砲の名手として知られた初代藩主・高政^{たかまさ}以来、代々武芸を重んじました。今回の特別展では、高政からの伝統を受け継ぐ桃の形のかぶとや鉄砲などの武具、全国でも珍しい「津田^{つだりゅう} 流 砲術書」という鉄砲の書、第6代藩主・高慶^{たかやす}が息子に馬・やりの稽古を指示した書など、近世佐伯の武家文化に迫る品々を展示します。

観覧料は、小・中・高校生は無料で、一般の方は、特別展の初日10月16日（金）は無料で、17日（土）以降は300円となります。

多くの方にご来館いただき、佐伯藩・毛利家の武芸の伝統を知っていただきたいと考えております。

4. 防災関係訓練の実施について

（1）佐伯市災害対策本部設置運営訓練について・・・別紙資料（2）

11月5日（木）、地震発生時の職員の初動体制の確立を目的として、「佐伯市災害対策本部設置運営訓練」を実施します。

この訓練は、正午に「南海トラフの海溝型地震」が発生し、市内で震度6強を観測、沿岸部に大津波が襲来したとの想定で行われます。災害初動時において、対策の核となる本部の適切な状況判断や意思決定能力の向上を図るとともに、応急対策活動上の問題点・課題を把握し検証することが主な目的であります。

当日は、市長以下、災害対策本部要員約90名の参加を予定しています。

（2）佐伯市地域避難訓練について・・・別紙資料（3）

11月8日（日）、全市一斉に「地域避難訓練」を実施します。

本市は約903平方キロメートルという広大な面積を持ち、山間部から沿岸部まで、あらゆる災害が広範囲にわたり発生する可能性があります。本訓練は、災害発生時に、各地域の実情に

応じた具体的な行動をとる機会づくりを進め、万一の災害に対する備えを充実させることを目的に行われます。

当日は、午前9時から9時30分の間に、マグニチュード9の地震が発生したとの想定のもと緊急地震速報を発表し、その後、旧佐伯市と海岸部では大津波警報のサイレン放送を、山間部では風水害による避難勧告・避難指示のサイレン放送を行い、これを合図に、各地区で定められた避難場所に避難する訓練を行います。

5. 各種イベントの開催について

この秋も、市内各地で多種多様なイベントが開催されます。二つのイベントについて簡単に御紹介いたします。

(1) 番匠アユやな観光まつり

日時：10月11日（日）・12日（月）、10時～15時

場所：本匠・宮ノ越遊水公園

問い合わせ：本匠振興局 56-5111、番匠川漁協 46-1701

(2) 米水津おさかなまつり

日時：10月25日（日）、9時30分～14時30分

場所：米水津スポーツ公園グラウンド（米水津浦代浦）

問い合わせ：米水津振興局 35-6111

※内容は、各イベントのチラシ参照